

大阪府議会 大阪市会 ○○○○○ 議員団会派 御中

大阪都構想「法定協議会」の設置をしないことを求める要請書

貴議員団の平素からのご活躍に敬意を表します。

私たちは、今年5月12日に「都構想・法定協設置、異議あり5・12市民のつどい」を国労大阪会館で開催した団体であります。この集会に参加した○○○名の総意として下記の要請決議を採択いたしました。大阪府議会、大阪市会において本決議を大阪府民・市民の重大な要望意見として重視いただきたく要請いたします。

集 会 決 議

今年2月の衆議院選挙と同時に実施された「出直し知事・市長選」は、吉村知事、横山市長の「3度の都構想」を推進したいとの意向で突如に強行され28億円もの税金が投入されたが、選挙結果は大義なきダブル選への抗議を込めた白票などの無効票が知事選で投票総数の10,29%、市長選では13,77%という異例の事態が発生した。

吉村知事は再選を受けて「3回目の都構想住民投票への信を得た」と表明したが選挙戦では都構想については、具体的な内容や過去2度否決された提案内容との「違い」も示されず、有権者は判断の材料もなく、決して府民・市民は都構想に「信」を与えたことにはならない。

知事は来春までに3回目の「住民投票」を行うために、大阪市を廃止するための制度案をつくる「法定協議会」を大阪府・市で発足させるとして、2月府議会に「条例案」を提案し、府議会では継続審査となり、大阪市会では横山市長は2月議会では条例案の提案を留保したが、5月15日開会予定の市会では提案が予想される。

大阪維新の会の市会議員団が4月5日～5月7日にかけて市内24ヶ所でタウンミーティングを開催されたが、都構想の制度内容や2015年及び2020年の前2回提案との制度の違いなど一切の説明や提示もなく、「法定協」設置への賛否を問うだけのミーティングで、参加した市民の多くは判断の材料もなく、ただ「白紙委任」を求めるだけで「法定協設置」へ市民の理解を得た事にはならない。

一方で「副首都構想」の実現をめざすとして「副首都の整備に関する法律案」の骨子も最近明らかとなり、そこでは「大都市地域における特別区の設置に関する法律」の改正も含めて大阪市廃止の都構想の是非を決める「住民投票」を大阪府民の投票に拡大することまで想定されている。

都構想と副首都構想を無理やり合体させて、府市で設置する「法定協議会」で議論するという超法規的で憲法にも違反しかねない内容の議論を放置することはできない。

大阪市の都市の在り方を決める重大事案について、過去2度も市民の判断が下されている結果を無視し、市民不在のまま短期間で再々度「法定協議会」を設置し都構想住民投票へ突っ走ることは、地方自治における直接民主主義の全否定であり、一部の権力者集団の独裁とも言える。

こんな府民・市民不在の大阪府政や大阪市政を正すために二元代表制の原則を踏まえ、議会各会派及び各議員の皆様の良識あるご判断で、大阪市廃止のための「法定協議会」の設置条例の議決を行わないこと、また、採決が行われても「反対」を貫いていただくことを強く要請する。

以上 決議する

2026年 5月12日

「都構想・法定協」設置 異議あり5・12市民のつどい 参加者一同

共催団体： 市民の力で政治をかえよう！大阪アピール

市民のための政治を求める大阪市・市民連合

連絡先：大阪市北区天神橋2-2-9 プラネット南森町8階 電話 06-6352-3400

賛同団体： 夢洲カジノを止める大阪府民の会 どないする大阪の未来ネット

市民の為の行政を求める会

NPO 労働と人権サポートセンター大阪

三都近畿れいわボランティア集団

戦争・差別に反対！生活・命を守る会／大阪

カジノはいらん！住吉の会

平和と民主主義をめざす全国交歓会

大阪をモニタリングする市民の会